

裏磐梯図鑑 No.49 春が来たら思い出そう ミズバショウ

童謡『夏の思い出』からか初夏のイメージを持たれるミズバショウですが、これは童謡で歌われる尾瀬での話※。尾瀬よりも標高が低い裏磐梯では、4月～5月上旬頃が見頃です。



※尾瀬の春(ミズバショウの花期)は5月下旬から6月上旬頃

もうすぐ春かな？裏磐梯

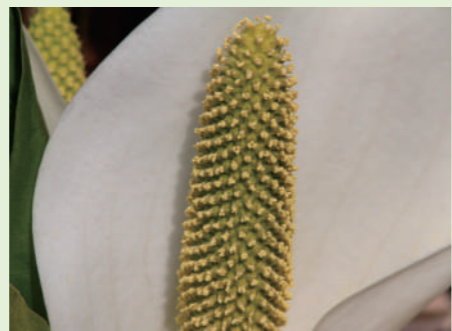
もうすぐ春が来そうなこの時期、ミズバショウは雪どけ直後のタイミングでいち早く咲きます。咲く場所は雪どけ水が集まる湿原など、お花の少ない時期ですので、白い大きなお花?はとてもよく目立ちます。朝の早い時間、朝霧の中の静かな湿原に点々とミズバショウが広がる光景は、まるで暗闇の中を無数のろうそくが照らしているかの様です。

浮かび来る白い後光

歩道や木道から近い場所に咲いているミズバショウを見つけたらできるだけ近づいてみましょう。意外なことに気が付くかもしれません。

暗い湿原に目立つ白い部分は、実はお花ではなく葉が変化したものです。本当のお花は中央の棒状のものに集まっており、タイミングが良ければ花粉が付いたおばなを観察できます。

花のように見えた白い部分は「仏炎苞(ぶつえんほう)」と呼ばれます。名前の由来は仏像の背後にある光の装飾(光背)から。ミズバショウでいうと、本当のお花に白い後光が差しているイメージでしょうか。



▲ミズバショウのおばな

どんな香りが匂っている？

ミズバショウに近づいたときは、その香りにも注目してみてください。

ミズバショウの花は春一番に活動するハエなどの小さな虫に花粉を運んでもらいます。そのため少し独特の香りを放っています。

見た目の美しさだけでなく、春の湿原の空気や香りなど、さまざまなものを感じながら観察してみてください。きっと、写真だけでは伝わらない自然の魅力に気づくはずですよ。



英語では「アジアンスカunkキャベツ (Asian skunk cabbage)」と呼ばれます。仲間のザゼンソウが強い匂いを持つことから、その仲間にはスカunkキャベツと名付けられました。



◀不動明王(不動尊)の像の背後には、炎のような光背があり、火炎光背(かえんこうはい)と呼ばれます。

※注意※
湿地帯はとても弱い環境ですので、立ち入らないようにしてください。
また、ミズバショウは磐梯朝日国立公園の特別地域や特別保護地区では指定植物にされているため、許可のない採取・損傷は禁止されています。

自然解説員の巡視日記

中瀬沼探勝路

中瀬沼探勝路は裏磐梯の北塩原村役場合同庁舎から北方向へ県道2号線を進んでいった先にある探勝路です。駐車場は3か所あり、中でもレンゲ沼北側にある「裏磐梯サイトステーション」の駐車場が広くて便利。サイトステーションはビジターセンターと同じく、近隣の自然情報やトレッキング情報を提供する施設。ここで情報を収集し、準備を整えてから散策に出発しましょう！



中瀬沼探勝路は「流れ山地形」を楽しめるコースで、サイトステーションからレンゲ沼探勝路を含めて一周だいたい1時間で歩けます。流れ山は山が崩れた際にでる大量の土砂が山麓に流れついてできる、大小さまざまな小山のことです。1888年に起きた磐梯山の山体崩壊のなごりであり、裏磐梯の歴史を感じられます。ひととき大きな流れ山のとっぺんにある中瀬沼展望台からは中瀬沼越しに磐梯山を望むことができるほか、道中の湿地帯では今回の裏磐梯図鑑で紹介したミズバショウも観察できる、観光に人気の探勝路です。

▶2025年5月16日
レンゲ沼西側から木道を通って中瀬沼に向かいます。木道の下の湿地にはミズバショウが。



ようこそビジターセンターへ

裏磐梯雪まつりに参加しました

Welcome



2月21日に開催された第16回裏磐梯雪まつりナイトファンタジー2026に参加しました。ビジターセンターのブースではクマの毛皮を展示し、来場者が自由に触れるようにしました。毛皮を触ったお客さんからは「爪が大きい」「意外と毛が柔らかい」など、様々な感想をいただきました。



◀ビジターセンターのブース「クマさんおさわりコーナー」の様子



▲ナイトファンタジー結氷したレンゲ沼の上を無数のろうそくの灯りが彩ります

ようこそビジターセンターへ

研究発表会を開催しました

Welcome



磐梯朝日国立公園やその近隣地域で研究や調査、活動を行った方にその成果や今後の展望を発表していただく「裏磐梯ビジターセンター研究発表会」は今年の開催で第19回となりました。今年には6題の発表があり、大学生から一般の方まで様々な属性の方にお話しいただきました。発表ジャンルも、観光から修験道、蜷気楼、環境DNAと幅広く、磐梯朝日国立公園が持つポテンシャルを強く感じさせる発表会となりました。次回はよいよ第20回の大台に乗ります。どんな発表があるのか、今からとても楽しみです。

発表タイトル一覧▶

「もしも」の時の人の動きを科学する：磐梯山ジオパークにおける
観光・避難シミュレーションの構築（郡山女子大学短期大学部）

山岳信仰（磐梯吾妻修験）の足跡を辿って②（磐梯町地域おこし協力隊）

トレッキング客に向けた土産品開発の可能性
— “おやつ” を通して伝える磐梯山ジオパークの魅力 —（立教大・文教大）

猪苗代湖に現れた幻の風景（日本蜷気楼協議会）

環境 DNA による桧原湖流入河川間の水生昆虫多様性変化（一般）

裏磐梯地域におけるペンション経営について（東京理科大学 講師）

▼発表会の様子



イベント案内

ふくしま DC 「春の特別クマレクチャー」

ふくしま DC（ふくしまdestinationキャンペーン）はJRグループと福島県や市町村、地元の観光事業者などが一体となって、地域の魅力を発信する観光キャンペーン。

裏磐梯ビジターセンターでは特別企画として、近隣地域に広く生息するツキノワグマのレクチャーを実施します。希望者にはミニ講座（約20分）もあります
ぜひお越しください！



場 所：裏磐梯ビジターセンター
期 間：令和8年4月～6月の土日祝日
受 付：随時
参加費：無料



磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峰 1093-697

【電話】0241-32-2850 【FAX】0241-32-2851 【ウェブサイト】http://www.urabandai-vc.jp/

裏磐梯だより 2026年3月 No.134 [企画・発行] 裏磐梯ビジターセンター自然体験活動運営協議会



HP



X



Instagram

裏磐梯だより

No.134

2026年3月



磐梯朝日国立公園

裏磐梯ビジターセンター

「オオヤマザクラとヤナギ」

春の裏磐梯でよく目立つ2つの木。明るい黄緑色はヤナギの新芽と雄花でしょうか。手前の花はオオヤマザクラで花と葉が同時に展開するのが特徴です。

春が来たら思い出そう

裏磐梯図鑑 No.49

ミズバショウ

自然解説員の巡視日記

レンゲ沼・中瀬沼探勝路

ようこそビジターセンターへ

裏磐梯雪まつりに参加しました

研究発表会を開催しました